保証書とアフターサービス

保証書

● 保証書は、必ず**「お買い上げ日・販売店名」**などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。
(消耗品は対象外です)

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、補修用性能部品を**製造打切後、５年**保有しています。性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

● **保証期間中の修理**
保証書の記載内容により、修理いたします。
詳しくは保証書をご覧ください。

● **保証期間が過ぎた後の修理**
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。詳しくは、お買い上げ販売店にご相談ください。

アフターサービスのお問い合わせ

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、お買い上げ販売店またはUCCカスタマーセンターにお問い合わせください。

UCC Good Coffee Smile

保証書

持込修理

UCC ドリップポッド抽出マシン		品番　DP3	
※お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	(　　)　　－	
保証期間	本体	1年	※お買い上げ日 年　月　日から
※ご販売店	住所・店名 電話 (　　)		

● ※印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
● 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

● 保証期間経過後の修理は、修理により使用できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。詳しくは、お買い上げ販売店またはUCCカスタマーセンターにご相談ください。

修理メモ

【無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルその他の注意書きにそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にもとづき無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、天災地変 (地震・風水害・落雷など)、塩害、ガス害、公害、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。
(ホ) 本書のご提示が無い場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
(ト) 消耗品の交換。
(チ) ご使用による容器の汚れ。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

● 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
● 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

UCC上島珈琲株式会社　〒105-8577　東京都港区新橋6丁目1−11

2019/10
DP3-01

UCC Good Coffee Smile

取 扱 説 明 書

(保証書一体)

UCCドリップポッド抽出マシン

品番　DP3

INDEX

p01 お使いになる前に

安全上のご注意　1~2
各部の名称と使いかた　3~4

p05 使いかた

初めてお使いになる前のすすぎ　5~6
カプセルを使って抽出　7~8
レギュラーコーヒー(粉)を使って抽出　9~10
その他の機能　<オートオフ>　11
<抽出量固定>　11
<本体内部乾燥>　11
<水あか洗浄>　12

p13 お使いいただく上で

お手入れ　13~14
故障かな?と思ったとき　15~16
ワンポイントアドバイス　17
点検のお願い　18
仕様　18
保証書とアフターサービス　裏表紙

※この抽出マシンは「UCCドリップポッド」および「一杯分のレギュラーコーヒー(粉)」専用抽出マシンです。

カプセルは必ずドリップポッドの専用カプセルをご使用ください。

インスタントコーヒーなどもご使用になれませんのでご注意ください。

・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

・ご使用の前にP１～2の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

・この商品は一般家庭用、及び店舗のキッチン、事務所、ホテル、その他の住環境において使用することを目的としています。屋外では使用できません。

・この商品を使用できるのは日本国内のみです。
海外では使用できません。
For use in Japan only.

安全上のご注意 必ずお守りください

あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

● 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を２つに区分しています

⚠ **警告：** 死亡や重傷を負うおそれがある内容	⚠ **注意：** 軽傷を負うおそれや物的損害が発生するおそれがある内容

● お守りいただく内容を図記号で説明しています

してはいけない**「禁止」**の内容	必ず実行していただく**「強制」**の内容

⚠ 警告

● やけどに注意してください

● **抽出中や抽出完了直後は抽出口・ポッドホルダー・フィルター・フィルターふた・フィルターホルダーなどの高温部に触ったり、顔などを近づけない**
・特に乳幼児には触らせないよう注意してください。（やけどの原因）

● **カップを置かずに使わない**
（やけどの原因）

● 電源コードやさし込みプラグの取り扱いに注意してください

● **定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う**
・他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。（発火・火災の原因）
・延長コードも定格 15A 以上のものを単独で使用してください。

● **さし込みプラグは根元まで確実にコンセントにさし込む**
（感電・ショートによる発火・火災の原因）

● **さし込みプラグに付いたほこりなどは、定期的に取り除く**
・湿気などで絶縁不良となります。（絶縁不良による発火・火災の原因）
→ さし込みプラグを乾いた布で拭いてください。

● **ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない**
（感電の原因）

● **電源コードやさし込みプラグを破損するようなことはしない**
・傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。（感電・ショートによる発火・火災の原因）

● **電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みが緩いときは使用しない**
（感電・ショートによる発火・火災の原因）

● 事故を避けるために守ってください

● **屋外や車両、船舶、飛行機などに設置しない**（故障・感電・火災の原因）

● **動作中は目を離さない**（予期しない事故によるやけどや、けがのおそれ）

● **コーヒーマシンの隙間にものを差し込まない**（故障・感電・火災の原因）

● **子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない**
（やけど・感電・けがの原因）

● **分解・修理・改造はしない**
（火災・感電・けがの原因）→ 修理はUCCカスタマーセンター (P.18) にご相談ください。

● **水につけたり、水をかけたりしない**
（感電・ショートによる発火の原因）

● **異常・故障時にはただちに使用を中止し、さし込みプラグをコンセントから抜く**
（発煙・発火・感電・やけど・けがのおそれ）
＜異常・故障例＞
・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷している。
・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
・動作中に本体から異常な音がする。
※お買い上げ販売店または、UCCカスタマーセンター (P.18) へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

● 以下のような場所では使わないでください

● **不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない**（火災の原因）

● **火気の近くで使わない**（火災の原因）

● **壁や家具の近くで使わない**
（蒸気で壁や家具を傷め、変色・変形の原因）

● **コーヒー、水、水あか洗浄剤などにぬれても問題のない場所に設置する**
（テーブルや台などを傷め、変色、変形の原因）

● さし込みプラグの取り扱いに注意してください

● **さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く**
（感電・ショートによる発火の原因）

● **使用時以外はさし込みプラグをコンセントから抜く**
（絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因）

● **部品の取り付け・取り外し・お手入れのときは、さし込みプラグをコンセントから抜く**
（けが・やけどの原因）

● やけどやけがに注意してください

● **抽出直後のカプセルは熱くなっているため触らない**
（やけどの原因）

● **抽出中は抽出ヘッドを開けない**（やけどの原因）

● **カップなどを置いたまま、本体を動かさない**
（やけどの原因）

● **使用中や使用後しばらくの間、本体を動かさない**
（やけどの原因）

● **持ち運ぶ際は、水タンクを空にしてから行う**
（水タンクが落下しけがや水タンクの破損の原因）

● **極細挽きのコーヒー粉は使わない**
（フィルターが目詰まりして、コーヒーがあふれてやけどの原因）

● **最大量目盛を超える量のコーヒー粉を入れない**
（コーヒーがあふれてやけどの原因）

● **お手入れは冷めてから行う**
特に抽出直後のフィルター・フィルターふたやコーヒー粉は非常に高温になっています。
（やけどの原因）

● 使用上の注意事項

● **水タンクには、水あか洗浄剤を除く水以外の(お酒・ミルク・酒など)の液体を入れない**（故障の原因）

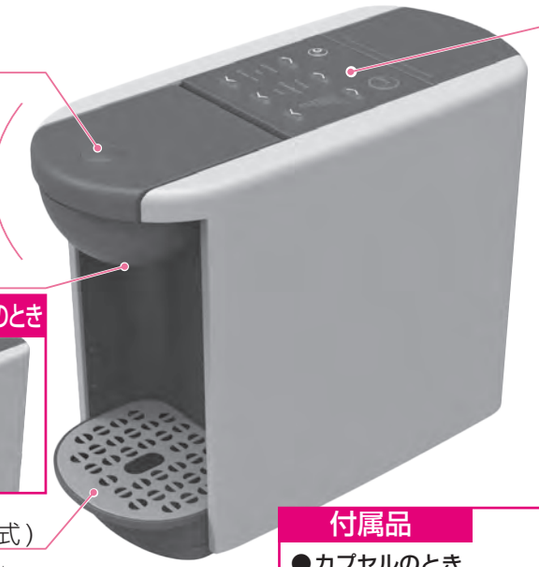
● **水タンクに水を入れたまま放置しない**（水の腐敗や異臭の原因）

● **水タンクの水は、水道水または浄水器を通した新鮮なものを使用する**
少なくとも1日1回は水タンクの水を入れ替える（水の腐敗や異臭の原因）

お願い

・長期間お使いにならないときは、水タンクを空にし、本体内部乾燥（P.11）を行ってください。(水の腐敗の原因)
・凍結するおそれのある場所に保管する場合は、本体内部乾燥（P.11）を実行してください。(凍結による故障の原因)
・使用後はポッドホルダーを洗浄し、ドリップトレーは定期的に洗浄してください。
・フィルターふた・フィルター・フィルターホルダーは、使うたびに洗浄してください。
フィルターを洗浄する際はブラシを使ったり、網の部分を強く押すと破れる恐れがありますので、ご注意ください。
・水タンクを取り外すときに、水タンクの底に付着した水が落ちることがありますので、注意してください。
・抽出ヘッドを持って移動しないでください。(故障の原因)
・温度の低い場所に保管していた場合には、２時間程あたたかい室内に本機を置いて温めてから使ってください。
(本体内部の結露による故障のおそれ、抽出温度が低くなるおそれ)

各部の名称と使いかた



レギュラーコーヒー(粉)抽出のとき

付属品

●カプセルのとき

※繰り返し使用しますので
捨てないでください。

● レギュラーコーヒー(粉)のとき

最適抽出モード

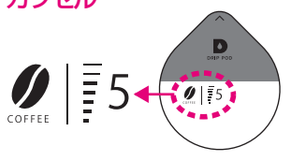
コーヒー・紅茶・緑茶のメニュー選択により、それぞれの飲み物に最適なプログラム (湯温・蒸らし条件・抽出速度) で抽出しおいしい飲み物を提供します。

Coffee **コーヒー**に適したプログラムで抽出します。

Tea **紅茶**に適したプログラムで抽出します。

Green tea **緑茶**に適したプログラムで抽出します。

カプセル

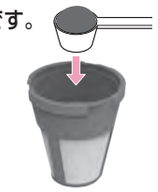


カプセルのケース表面にはおすすめの抽出量と抽出モードが記載されています。記載されている内容と合せてセットし抽出すると、おいしくお召し上がりいただけます。

レギュラーコーヒー(粉)抽出モード

お手持ちの好みのレギュラーコーヒー(粉)を使用しフィルターで抽出できます。

ペーパーフィルターは不要です。一杯ずつカップに直接ドリップできます。



Coffee
＋
Start

Coffeeメニューを選択しStartボタンを長押し
自動的に３回に分けてお湯を注湯します。

※紅茶やお茶の茶葉を使用した抽出はできません。

ドリップトレー (着脱式)

● カップに合わせて、好みの高さに調節可能 (3 段階調節)
● サーモマグなどの背の高いカップにはドリップトレーを外して使用可能
(サーモマグなどの高さ目安 140mm まで)
※ただし、レギュラーコーヒー粉を使用した抽出の際は120mmを超えるカップはご使用いただけません。

・ドリップトレーの取り外しかた
① ドリップトレー前方を少し上方に傾ける。
② 前方に引き抜く。
※ドリップトレー内部に抽出液などが多く入っていると、傾けたときにこぼれますので、こまめに抽出液などを捨ててください。
※抽出完了直後は、ドリップトレー内に熱いお湯が入っている場合がありますので、着脱は十分に冷えたことを確認してから行ってください。

・ドリップトレーの取り付けかた
ドリップトレーを本体奥までさし込み、前方を押し下げる。
※ドリップトレーを軽く引っ張り固定されていることを確認してください。取り付けが不完全ですと、カップを置いたときにドリップトレーが脱落し、カップの破損やけがの原因になります。

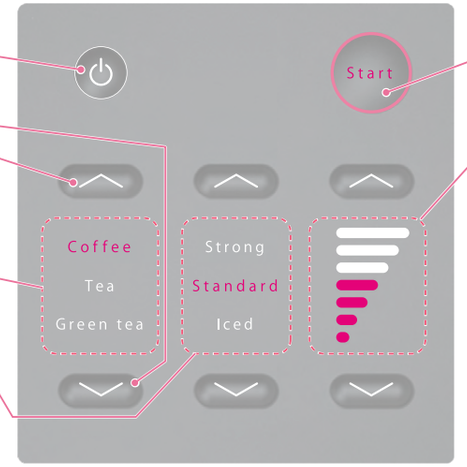
操作部

電源ボタン

選択ボタン
メニュー・抽出モード・
抽出量を選択します

メニュー

抽出モード
Strong ：濃いめに抽出。
Standard：おすすめの濃さで抽出。
Iced ：アイスメニューに適した高濃度の抽出。設定すると抽出量が自動的に1目盛りに設定されます。



Startボタン(抽出開始)

抽出量

抽出量目安
約 200mL
約 180mL
約 160mL
約 140mL
約 120mL
約 100mL
約 70mL

約70mL～200mLまで
7段階の調整ができます

アイスメニューを抽出する場合

多めの氷を入れたカップの上に飲料を抽出してください。

抽出ヘッド

● 抽出ヘッドを開いて、ドリップポッド・ポッドホルダーまたはフィルターホルダーの着脱を行う

水タンク

水タンクを取り外すときは、必ず電源を OFF にしてください。

その他の機能

オートオフ機能 ※詳細は P.11 参照

安全・省エネルギーのため、自動で電源を OFF する機能です。
電源を OFF するまでの時間は切り替えできます。
10 分モード ：操作しない状態が10 分継続すると自動的に電源 OFF
2 時間モード：操作しない状態が 2 時間継続すると自動的に電源 OFF

抽出量固定 ※詳細は P.11 参照

抽出量を任意の目盛りで固定・解除することができます。※さし込みプラグをコンセントから抜いても設定は保持されます。

本体内部乾燥 ※詳細は P.11 参照

長期間使用しない場合や、寒冷地での凍結防止のため、本体内部を自動的に乾燥する機能です。
※乾燥後は本体内部が高温になっているため、乾燥終了後 10 分間は使用しないでください。

水あか洗浄 ※詳細は P.12 参照

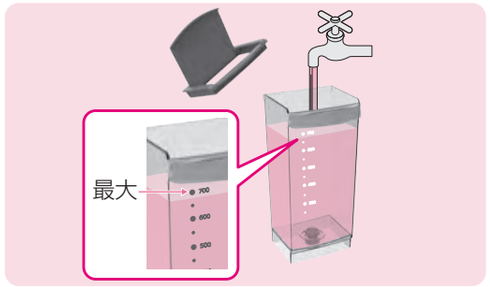
長期間使用した時に本体内部に付着する水あかをクエン酸などを使用して洗浄する機能です。

初めてお使いになる前のすすぎ

※その日の1杯目を抽出する前にも、この操作を行ってください。
※長期間お使いにならなかった場合も、この操作を行ってください。
※この操作では、カプセルは使用しないでください。

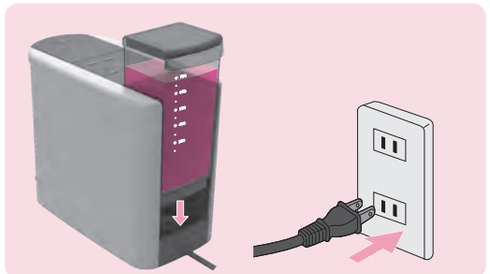
1. 部品を洗う

薄めた台所用中性洗剤で部品を洗い
よくすすいでください。
→ P.13



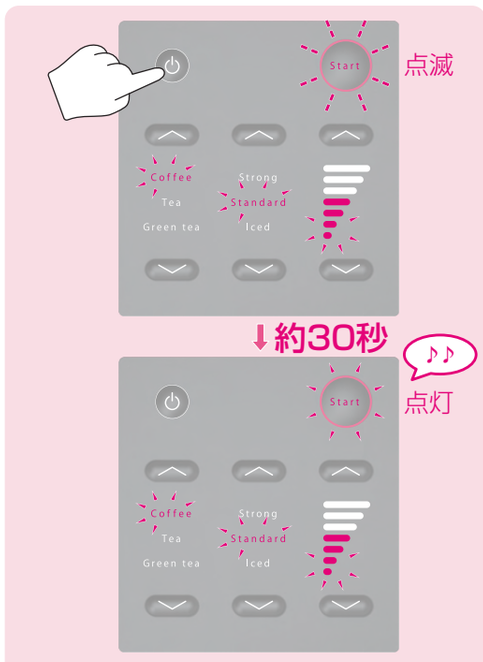
2. 水タンクに水を入れる

・水道水または浄水器を通した新鮮な水を
最大目盛りまで入れてください。
・水タンクふたを確実に閉めてください。



3. 水タンクを本体背面にセットする

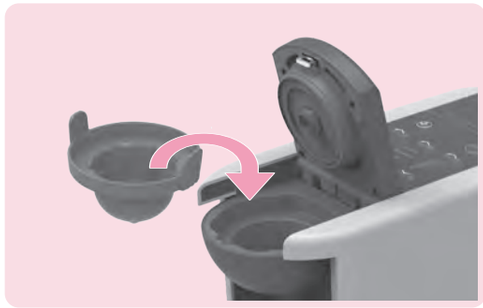
4. さし込みプラグをコンセントにさし込む



5. 電源ボタンを押す

メニュー表示と抽出モード表示、抽出量目盛りが点灯し
Startがゆっくり点滅します。

Startが点灯に変わるまで**約30秒**お待ちください。

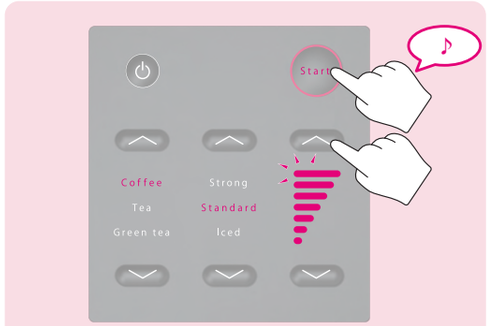


6. ポッドホルダーがセットされていることを確認する

① 抽出ヘッドロック解除ボタンを押して抽出ヘッドを開ける。
② ポッドホルダーがセットされていることを確認する。
③ 抽出ヘッドを閉じる。

7. 少し大きめの容器をドリップトレーの中央に置く

※250mL 以上の水が入る耐熱性の容器を準備してください。

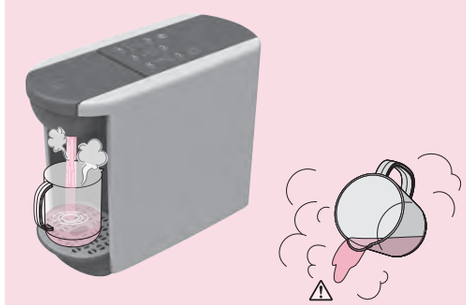


8. ∧を押し抽出量目盛りが全点灯の状態（約 200mL）にセットしStartボタンを押す

抽出量目盛りが点滅し抽出が始まり、約200mLのお湯が出て、ブザーが鳴り自動停止します。
※途中で停止したい場合は、再度Startボタンを押してください。

⚠ 注意

すすぎ中は絶対に抽出ヘッドを開けないでください。
お湯が噴き出す恐れがあります。（やけどのおそれ）

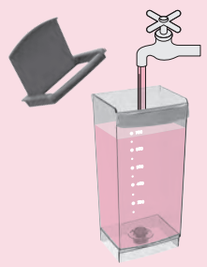


9. 容器に溜まったすすぎ水を捨てる

⚠ 注意

容器およびすすぎ水は大変熱くなっていますので注意してください。
（やけどのおそれ）

10. 7～9の操作を 3 回繰り返す



11. 水タンクに水を注ぎ足し準備完了

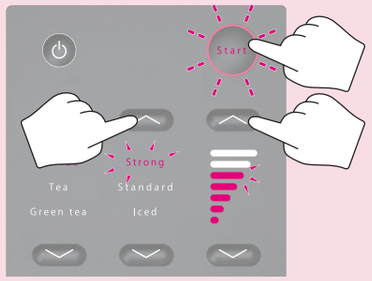
水タンクを取り外すときは、必ず電源を OFF にしてください。

ワンポイント

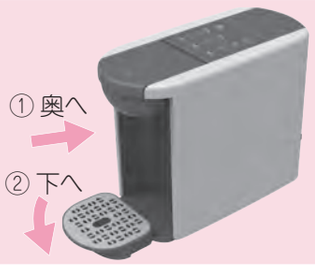
浄水器を通した水や市販のミネラルウォーターなどをご使用になると、いっそうおいしくお召し上がりいただけます。

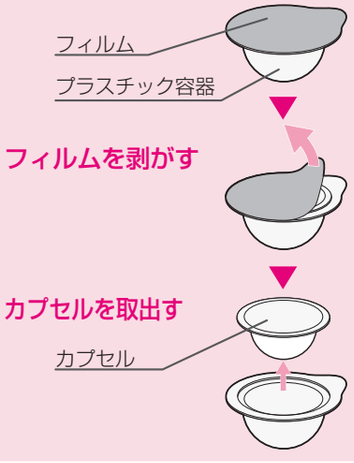
カプセルを使って抽出

※水タンクの水は、毎日新鮮な水に入れ換えてください。
1杯目の飲み物を入れる前に、すすぎを1回行ってください。



	加熱中	予約中	適温
Start(赤) リング(緑)	点滅 点滅	点灯 点滅	点灯 点灯





1. 準備

1. 部品を洗う。
   ポッドホルダー、ドリップトレー、水タンク
2. 水タンクに水を入れる。
   (水タンク水位目盛りの最小目盛り以上入れてください)
3. 水タンクを本体背面にセットする。
4. さし込みプラグをコンセントにさし込む。
5. 電源ボタンを押す。

● 詳しくはP.5の手順1～5をご覧ください。

Startが点灯に変わるまで**約30秒**お待ちください。

加熱中もメニュー・抽出モードの選択、抽出量の設定が可能です。

抽出予約（便利機能）

加熱中にメニュー・抽出モード・抽出量をお好みにセットしStartボタンを押すと抽出予約ができます。
加熱完了と同時に抽出が始まります。

2. ドリップトレーの高さを調節する

・使用するカップの高さに合わせて好みの高さに調節する（3段階に調節できます）

※調節した後は、ドリップトレーを前方に軽く引っ張り固定されていることを確認してください。
※サーモマグなどの背の高いカップには、ドリップトレーを外してご使用いただけます。

3. カップをドリップトレーの中央に置く

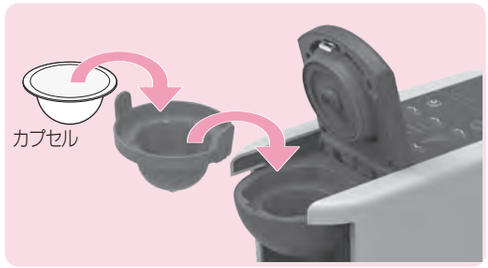
※カップと抽出口の距離によっては、抽出液が飛び散り周囲が汚れることがあります。

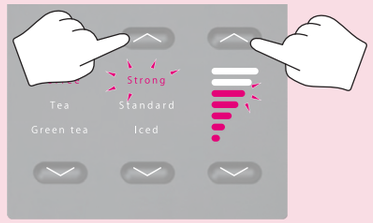
4. カプセルをケースから取り出す

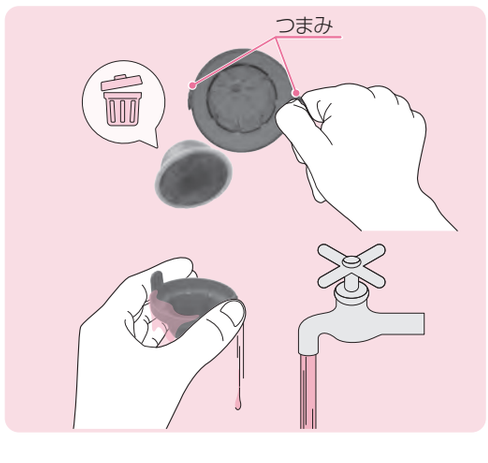
・カプセル(不織布製)をケースから取り出す。

※不織布は剥がさないでご使用ください。

・剥がした後のフィルムとプラスチック容器は捨ててください。







5. カプセルをセットする

① 抽出ヘッドを開きポッドホルダーにカプセルをセットし、本体にセットする
② 抽出ヘッドを確実に最後まで閉じる
カプセルを入れると、抽出ヘッドを閉じる力が若干重くなります。

6. お好みのメニュー・抽出モード・抽出量にセットしStartボタンを押す

▲ ▼ を押してお好みのメニュー・抽出モード・抽出量にセットする。

※カプセルのケース表面には、おすすめの抽出量と抽出モードが記載されています。記載されている内容と合わせてセットし抽出すると、おいしくお召し上がりいただけます。

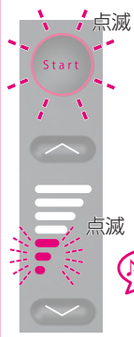
7. Startボタンを押し抽出を開始

抽出が完了すると自動で停止し、ブザーが鳴ります。

途中で抽出を停止したい場合

Startボタンをもう一度押すと停止します。
※Startボタンを押した後、7秒後に停止します。

給水サイン



水タンクの水がなくなると、左図のように点滅します。
水タンクに水を補給して再度Startボタンを押すと抽出を継続できます。

※ランプの点滅は、Startボタンを押さずに5分が経過すると継続抽出はキャンセルされます。

8. カプセルを取り出す

・抽出ヘッドを開き、ポッドホルダーごと取り出し、使用済みのカプセルだけを捨てる

※抽出完了直後は、カプセルやポッドホルダーが熱くなっています。ポッドホルダーは必ずつまみ部を持って取り出しやけどに注意してください。

9. ご使用後の片づけ

ポッドホルダーを洗浄する

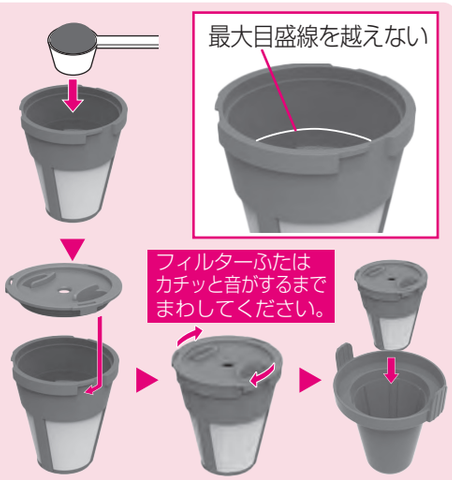
※洗浄後は、水分を拭き取るか十分に乾かしてください。

ポッドホルダーは無くさないようにしてください。

レギュラーコーヒー(粉)を使って抽出

※水タンクの水は、毎日新鮮な水に入れ換えてください。
1杯目の飲み物を入れる前に、すすぎを1回行ってください。

	加熱中	適温
Start(赤) リング(緑)	点滅 点滅	点灯 点灯



1. 準備

1. 部品を洗う。
   フィルター、フィルターふた、フィルターホルダー
   ドリップトレー、水タンク
2. 水タンクに水を入れる。
   (水タンク水位目盛りの最小目盛り以上入れてください)
3. 水タンクを本体背面にセットする。
4. さし込みプラグをコンセントにさし込む。
5. 電源ボタンを押す。

● 詳しくはP.5の手順1.~5.をご覧ください。

Startが点灯に変わるまで**約30秒**お待ちください。

2. ドリップトレーの高さを調節する

・使用するカップの高さに合わせて好みの高さに調節する。(3段階に調節できます)

※調節した後は、ドリップトレーを前方に軽く引っ張り固定されていることを確認してください。
※サーモマグなどの背の高いカップには、ドリップトレーを外してご使用いただけます。

3. カップをドリップトレーの中央に置く

※カップと抽出口の距離によっては、抽出液が飛び散り周囲が汚れることがあります。

4. レギュラーコーヒー(粉)を入れる

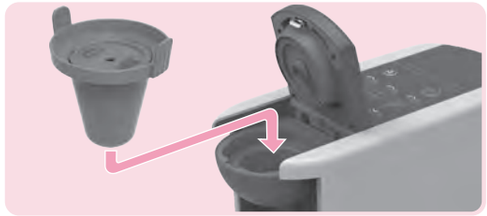
・レギュラーコーヒー(粉)をフィルターに入れ、フィルターふたをして、フィルターホルダーにセットします。

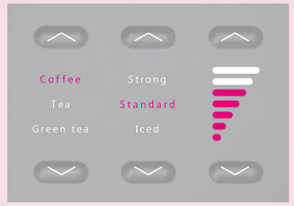
・お好みの量のコーヒー粉を入れてください。
ただし、最大目盛線を超える量のコーヒー粉は入れないでください。
コーヒーがあふれてやけどのおそれがあります。

・コーヒー粉は、おおよそ9gが最適です。

レギュラーコーヒー(粉)は極細挽きは使用しない

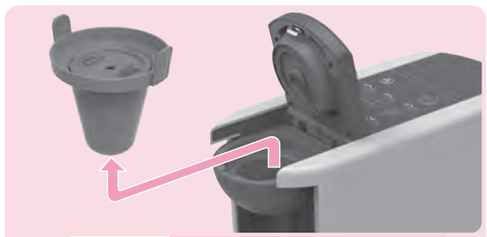
フィルターが目詰まりし、コーヒー粉があふれて、やけどのおそれがあります。





おすすめの抽出量は4目盛(140mL)です。

抽出中は抽出量目盛の点滅が移動し待ち時間が分かります。
例)4目盛で抽出した場合



⚠ 注意 十分に冷めてから行ってください

5. フィルターホルダーをセットする

① 抽出ヘッドロック解除ボタンを押し抽出ヘッドを開き、フィルターホルダーを本体にセットする。
② 抽出ヘッドを確実に最後まで閉じる。

6. お好みの抽出モード・抽出量にセットする

を押してお好みの抽出モード・抽出量にセットする。

※Coffeeモードのみ抽出可能です。
Tea、Green teaモードにセットしても、抽出を開始するとCoffeeモードへ切り換わります。

7. Startボタンを長押しし、抽出を開始

抽出が完了すると自動で停止し、ブザーが鳴ります。

途中で抽出を停止したい場合

Startボタンをもう一度押すと停止します。
※Startボタンを押した後、7秒後に停止します。

給水サイン

水タンクの水がなくなると、左図のように点滅します。
水タンクに水を補給して再度Startボタンを押すと抽出を継続できます。

※ランプの点滅は、Startボタンを押さずに5分が経過すると継続抽出はキャンセルされます。

8. 十分に冷めてからフィルターホルダーを取り出し、レギュラーコーヒー(粉)を捨てる

・抽出ヘッドを開き、フィルターホルダーごと取り出し、コーヒー粉を捨てる。

フィルターホルダー・フィルター・フィルターふたは毎回洗浄してください。 →P.13

**フィルターは穴が開くとコーヒー粉が漏れるので、柔らかいスポンジで洗浄してください。
ブラシなどでは洗浄しないでください。**

その他の機能

■オートオフの切り替え

電源が ON の時、電源ボタンを５秒以上長押しする

・電源ボタンを5秒以上長押しする毎にオートオフの時間が切り替わります。

■抽出量固定 (抽出量選択ボタンを無効にします)

設定

設定したい目盛りに合わせて抽出量設定 ∧ と ∨ を同時に長押しする

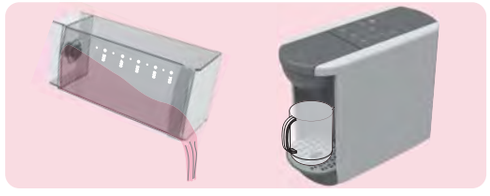
設定後は ∧ ∨ を押しても抽出量目盛りの点灯は移動しません

解除

∧ と ∨ を同時に長押しする

■本体内部乾燥

長期間使用しない場合や寒冷地での凍結防止のために、必ず実行してください。



1. 空の水タンクをセットする

・空の水タンクを必ずセットしてください。
・ドリップトレーの中央に容器を置いてください。
・ポッドホルダーをセットしてください。

2. 抽出ヘッドを開けたままメニュー選択ボタン ∨ を長押しする

・電源がONのとき、抽出ヘッドを開けたまま、メニュー選択ボタンを5秒以上長押しする。
・ブザーが鳴り、ランプの表示が左図のようになります。

3. 抽出ヘッドを閉じる

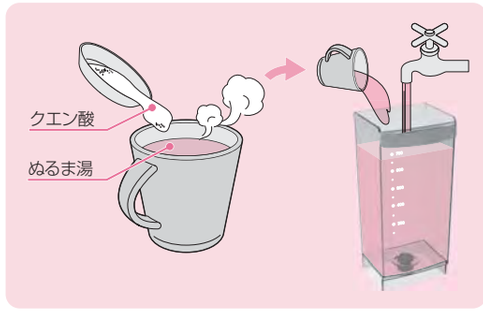
・抽出ヘッドを閉じると抽出目盛りのランプ表示が左図のようになり、乾燥が開始されます。
・ブザー音が鳴り電源がOFFになったら完了です。
・容器の水を捨ててください。

注意

乾燥終了後は本体内部が高温になっているため10 分間は使用しないでください。

■水あか洗浄

※使っているうちに、水に含まれるミネラル分 (カルシウム・マグネシウムなど) が本体内部の水管に付着します。これは、水あかと呼ばれるもので人体には無害ですが、抽出性能を低下させますので定期的に洗浄してください。
※抽出の出具合が悪くなったり、温度がいつもより低くなったと感じる場合は洗浄してください。
※6 か月毎に洗浄を行うことが一般的ですが、水質により水あかの付き具合が異なります。ミネラル分の多い水 (特に硬水と言われるヨーロッパ産のミネラルウォーター) は水あかが付きやすくなります。
※硬水を使用する場合は、定期的（200 杯程度が目安です）に洗浄を行ってください。



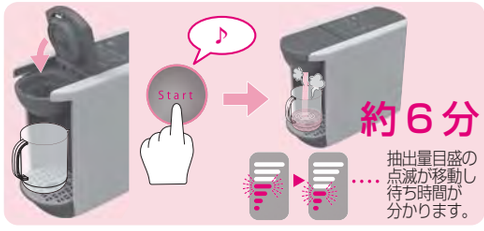
1. 洗浄液の準備

① 市販の電気ポット洗浄用クエン酸 15g ～ 20g と陶器製カップ、ぬるま湯 200mL を用意する。
② 準備したクエン酸を陶器製カップに入れて、200mL のぬるま湯で溶かす。
③ 空の水タンクにぬるま湯で溶かしたクエン酸液を入れ、最大目盛りまで水を加える。

※市販洗浄剤は製造メーカー毎に溶かす水の量が異なります。洗浄剤の説明書に記載されている指示に従ってください。

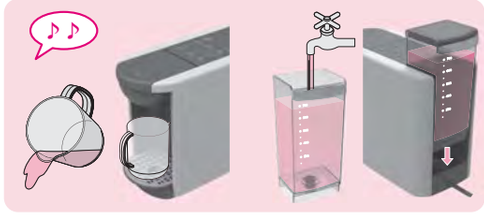
2. 抽出ヘッドを開けたまま、抽出モード選択ボタン ∨ を長押しする

・電源がONのとき、抽出ヘッドを開けたまま、抽出モード選択ボタンを5秒以上長押しする。
・ブザーが鳴り、ランプの表示が左図のようになります。



3. 抽出ヘッドを閉じてStartボタンを押す

・ドリップトレーの中央に容器を置き、抽出ヘッドを閉じてStartボタンを押すと水あか洗浄が開始されます。
・容器は 500mL 以上入るものを使用してください。
・容器の大きさによってはドリップトレーを外してください。

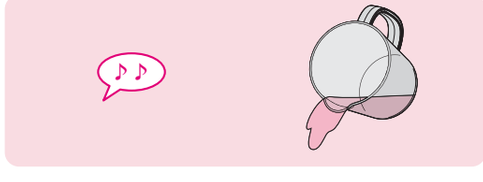


4. 容器の洗浄液を捨てる

・水あか洗浄が完了するとブザーが鳴ります。
・容器の洗浄液を捨てて再度セットします。
・水タンクをすすいで新鮮な水を最大目盛まで入れます。

5. Startボタンを押す

・すすぎが開始されます。



6. 容器のすすぎ水を捨てる

・ブザーが鳴り、すすぎが完了します。完了後は自動的に通常状態に戻ります。
・容器のすすぎ水を捨ててください。

※クエン酸のにおいが気になるときは、P.5 ～ 6 のすすぎを行ってください。

お手入れ

※さし込みプラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷めてから行ってください。
※台所用中性洗剤を使用する時は、薄めて使用してください。
※食器洗い乾燥機、食器乾燥機、熱湯は使用しないでください。
（変形や故障の原因になります）
※漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコールは使用しないでください。
（割れや変色・印刷のはがれなどの原因になります）
※磨き粉・たわし・スポンジの硬いナイロン面は使用しないでください。
（表面が傷つきます）

使うたびにお手入れ

フィルターホルダー・フィルター・フィルターふた

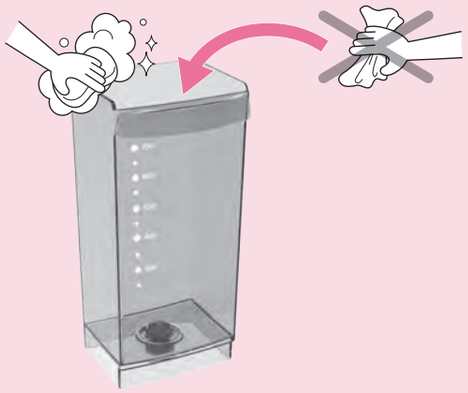
① 薄めた台所用中性洗剤で洗浄する。
② 洗浄した後は、すすぎを十分に行って洗剤を完全に洗い流す。
③ 水分を拭き取るか、十分に乾かす。

フィルターは穴が開くとコーヒー粉が漏れるので、柔らかいスポンジで洗浄してください。
ブラシなどでは洗浄しないでください。

毎日のお手入れ

ポッドホルダー

① ポッドホルダーを本体から取り外す。
② 薄めた台所用中性洗剤で洗浄する。
③ 洗浄した後は、すすぎを十分に行って洗剤を完全に洗い流す。
④ 水分を拭き取るか、十分に乾かす。



水タンク・水タンクふた

● 薄めた台所用中性洗剤で洗浄する。
※水タンクの内側を布などで拭かないでください。布の糸くずなどが本体内部に入り込み故障の原因になります。

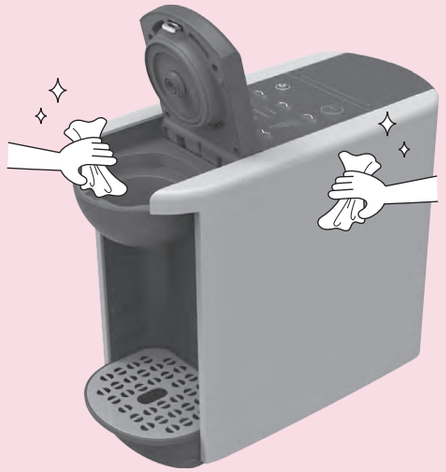
ドリップトレー

ドリップトレー
● 各部品を分解し、薄めた台所用中性洗剤で洗浄する。
※金属トレーの穴や縁で怪我をしないように注意してください。

汚れるたび／週に一度のお手入れ

本体内部のすすぎ

● →P.5 の『初めてお使いになる前のすすぎ』を参考に 1 回すすぎを行ってください。



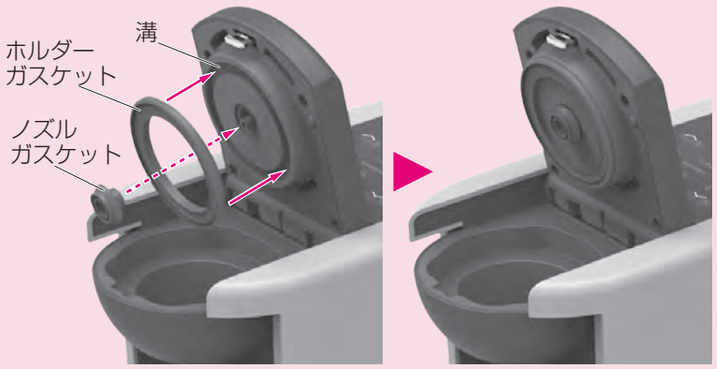
抽出ヘッド内部

● かたく絞ったふきんで拭く。

本体

● かたく絞ったふきんで拭く。

ガスケットが外れたとき

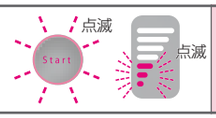
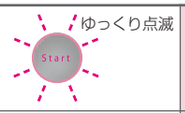
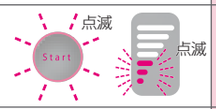
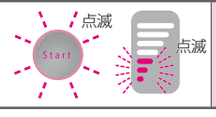


●ホルダーガスケット
抽出ヘッド裏側の溝にしっかり挿入してください。

●ノズルガスケット
抽出ヘッド裏側の突起にしっかり挿入してください。

ガスケットが浮いていると抽出不良の原因になります。

故障かな？と思ったとき

こんなとき	お調べいただくこと	直しかた	参照
電源が入らない	さし込みプラグが外れていませんか？	さし込みプラグをコンセントにさし込んでください	—
加熱しない	Startと抽出量目盛りが点滅していませんか？ 	水タンクの水が不足しています 水を補給してください	P.8／P.10
抽出ヘッドが閉まらない	カプセルまたはポッドホルダーが正しくセットされていますか？	カプセルまたはポッドホルダーを正しくセットしてください	P. 8
	フィルターふたが正しく取付けられていますか？ フィルターホルダーが正しくセットされていますか？	フィルターふた、またはフィルターホルダーを正しくセットしてください	P. 9
	ノズルガスケットまたはホルダーガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケットを取り付けてください	P. 14
抽出できない	Startがゆっくり点滅していませんか? 	加熱中です 加熱完了までお待ちください	—
	Startと抽出量目盛りが点滅していませんか？ 	水タンクの水が不足しています 水を補給してください	P.8／P.10
	抽出ヘッドがしっかり閉まっていますか？	抽出ヘッドをしっかり閉めてください	P.8／P.10
	カプセルまたはポッドホルダーが正しくセットされていますか？	カプセルまたはポッドホルダーを正しくセットしてください	P. 8
	全てのメニュー表示が点滅していませんか? メニュー表示以外は消灯しています	短い間隔で抽出を繰り返すと、内部の過度な温度上昇を防ぐため、一時的に抽出を停止する場合があります。 ⇒メニューの点滅が消え通常表示に戻るまで（約 10 分間）お待ちください。	—
抽出が途中で止まる	Startと抽出量目盛りが点滅していませんか？ 	水タンクの水が不足しています 水を補給してください	P.8／P.10
抽出量が少ない	抽出量設定を少量に設定していませんか？	抽出量選択ボタンを押して多量方向へ調節してください	P.8／P.10
抽出量選択ボタンで抽出量の調整ができない	抽出量が固定されていませんか？	抽出量固定を解除してください。	P. 11

こんなとき	お調べいただくこと	直しかた	参照
抽出液が薄い	抽出ヘッド内側のホルダーガスケットまたはノズルガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケットを取り付けてください	P. 14
	フィルターホルダーにカプセルを入れて抽出していませんか？	カプセル用のポッドホルダーをご使用ください	P. 8
抽出温度がぬるい	室温の低い部屋で使用されていませんか？	一度お湯だけを抽出した後でご使用ください	P. 17
	カップが冷たくありませんか？	カップを温めてください	P. 17
抽出された飲み物が臭う	初めて使った場合や長期間保管した後に使っていませんか？	本体内部のすすぎを行ってください	P.5～6
	すすぎを行っても臭いが無くならない場合	浄水器を通した水もしくは市販のペットボトルの水をお使いください。	—
	上記を行っても臭いが無くならない場合	水あか洗浄を行ってください	P. 12
抽出中に抽出口や抽出口以外からお湯が出る	抽出ヘッド内側のホルダーガスケットまたはノズルガスケットが外れていませんか？	ホルダーガスケットまたはノズルガスケットを取り付けてください	P. 14
	カプセルまたはポッドホルダーが正しくセットされていますか？	カプセルまたはポッドホルダーを正しくセットしてください	P. 8
	ポッドホルダーの抽出口が詰まっていませんか？	ポッドホルダーを洗浄してください	P. 13
抽出液に粉が混ざる(カプセル使用時)	カプセルが破れていませんか？	新しいカプセルを使用してください	—
抽出液に大きな粉が混ざる(レギュラーコーヒー(粉)使用時)	フィルターふたをしっかり取り付けていますか？	フィルターふたをしっかり取り付けてください	P. 9
	コーヒー粉はフィルターの最大目盛より多く入れていませんか？	最大目盛より少ない粉の量を入れてください	P. 9
	極細挽きのコーヒー粉を使用されていませんか？	極細挽きのコーヒー粉は使用しないでください	P. 9

※以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときはただちに使用を中止し、UCCカスタマーセンター (P.18) にご相談ください。

ワンポイントアドバイス

● 抽出温度が低いと感じたら

抽出された飲み物が飲み頃の温度になるように設定されています。
しかし、飲み物を受けるカップの温度、室温などにより飲み物の温度が低下する場合があります。室温が低い場所でご使用する際は、飲み物を抽出する前に一度お湯だけを抽出してください。
このとき、使用するカップにお湯を抽出すれば、カップも温められ飲み物の温度低下を防ぐことができ、おいしくお召し上がりいただけます。

● 味が薄いと感じたら（カプセルを使用している場合）

本機には濃いめに抽出するStrongモードがありますので、Strongモードで抽出してください。
それでも薄いと感じたら、抽出量を少量方向に調節しお好みの濃さでお召し上がりください。

● 使用する水

コーヒーをおいしくいれるために使用する水は、一般的に軟水が良いと言われています。
新鮮な水道水や軟水のミネラルウォーターをお使いください。ミネラル分の含有量の多いヨーロッパ産のミネラルウォーターは硬水です。
（硬水を使用すると本体内部にミネラル分が水あかとして残りやすくなります）

● 抽出液に異臭を感じたら

水道水をそのまま使用される場合、水道状況によって抽出液に臭いを生じることがあります。
そのような場合は、浄水器を通した水や市販のミネラルウォーターなどをご使用ください。

● 一度使用したカプセルは再使用しないでください

抽出された飲み物の味の保証ができませんので、ご使用にならないでください。

点検のお願い

愛情点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください

このような症状はありませんか？	処置
・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷をしている ・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする ・動作中、本体から異常な音がする	さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。故障や事故防止のため、使用せずにお買い上げの販売店またはUCCカスタマーセンターにご連絡ください。

UCCカスタマーセンター

電話番号　0120－887－445
受付時間　10：00～18：00
営業日　月～金（祝日 年末年始を除く）

仕様

電源	交流 100V　50/60Hz 共用
消費電力	1350W
抽出方式	ドリップ式
製品の大きさ	幅約 13.3cm　奥行約 29cm　高さ約 22.4cm
製品の質量	約 3.0Kg
水タンク容量	0.7L(水タンク最大水位目盛)
電源コード長さ	1.0m

※さし込みプラグをコンセントにさし込んだだけの消費電力は、約 0.3Wです。
※仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。
※特定地域 (高地、厳寒地など) では、所定の性能が確保できないことがあります。
※この製品は、電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
　海外で使用し故障した場合、アフターサービスや無償修理保証の対象外になります。